

【2025 年度/総合基礎科目領域/外国語科目群】

科目名	ナンバリング	区分 (必修・選択)	単位数	履修年次	開講学期等
英語 II-1 (リハビリテーション学科作業療法学コース)	HLA22-001	必修	1	2	前期
担当教員	研究室	電子メール ID		オフィスアワー	
ジェイソン・ディーン・スタージョン	C309	jsturjeon		水・金 2:30～5:30	
授業の目的・概要	<p>目的：基礎の英語を復習しながら英語力の基盤をつくる。作業療法に関連した表現、語彙を理解し、実際の現場を想定し、そこでコミュニケーションを取ることができるようにする。医学一般、専門の作業療法に関連したトピックを取り扱う。</p> <p>概要：これらのトピックに沿った文章、例えば症例や記事を読み理解する。また会話文で語彙、表現方法を紹介し、学生が実際に英語で表現したり、英語で指示されたことを理解し動作に表したりする。</p>				
授業形式・方法	<input checked="" type="checkbox"/> 対面授業 <input type="checkbox"/> 遠隔授業(双方向型) <input type="checkbox"/> 遠隔授業(自主学習) <input checked="" type="checkbox"/> 講義 <input type="checkbox"/> 演習 <input type="checkbox"/> 実習 <input type="checkbox"/> 実技 <input type="checkbox"/> PBL <input type="checkbox"/> 反転授業 <input checked="" type="checkbox"/> ディスカッション・デベート <input checked="" type="checkbox"/> グループワーク <input type="checkbox"/> プレゼンテーション <input type="checkbox"/> 実習・フィールドワーク <input type="checkbox"/> その他 ()				
学習上の助言	再生医学が何であり、どのように作用するのかを基本的に理解することは、このコースの概念を理解することに役立つ。				
教科書	English for Rehabilitation, Care & Support Part II Occupational Therapy Version 13 健康科学大学 2021 年 (配布)				
参考書	英英辞典、英和辞典				
外部教材	無し				
学生が達成すべき行動目標				関連卒業認定・学位授与方針	
①	英語の名詞を可算・不可算名詞に分類できる。			HSU(2)	
②	複数形の S を正しく応用できる。			HSU(2)	
③	iPS の歴史と現在進められている研究について説明できる。			HSU(2)	
④	脳卒中の原因、症状と療法を説明できる。			HSU(2)	
⑤	脳卒中回復療法のための指示ができる。			HSU(2)	
⑥					
授 業 計 画					
回	学習内容等	授業の方法	学習課題・学習時間 (時間)		
1	オリエンテーション：シラバス (授業内容、成績評価法等) と授業の進め方について理解する。	講義	教科書 Unit 1 を予習する	0.5	
2	Unit 1 再生医学 についての単語を学ぶ。	講義	教科書とメモを復習する	1	
3	Unit 1 再生医学 を 例えの 会話を通して学ぶ。	講義	教科書とメモを復習する	1	
4	Unit 1 英語文法： 可算名詞、不可算名詞、例外複数形と量を表す単語を学ぶ。	講義	教科書とメモを復習する	1	
5	Unit 1 レッスン 4 の内容を復習する。 幹細胞の種類と各種の特徴を 学ぶ。	講義	教科書とメモを復習する	1	
6	Unit 1 iPS 細胞の歴史を 学ぶ。	講義	教科書とメモを復習する	1	
7	Unit 1 の内容 を すべてクラスで復習する。	講義	教科書とメモを復習する	1	
8	中間試験： Unit 1 再生医学 、 習った文法について学ぶ。	復習	テスト内容の復習をする	1.5	
9	Unit 4 脳卒中 についての 単語を 学ぶ。	講義	教科書 Unit 4 を予習する	1	
10	Unit 4 脳卒中 の 例えのケース の 会話を通して学ぶ。	講義	教科書とメモを復習する	1	
11	Unit 4 脳卒中の原因、種類、リスク因子と症状 について学ぶ。	講義	教科書とメモを復習する	1	
12	Unit 4 命令文、そしてその丁寧・否定形 を学ぶ。	講義	教科書とメモを復習する	1	
13	Unit 4 習った命令 表現 使って、例えの患者の体調・ ROM を評価指示ができるようする。	講義	教科書とメモを復習する	1	
14	Unit 4 誰かが脳卒中を起こしている兆候を学ぶ (FAST 方法)。	講義	教科書とメモを復習する	1	
15	Unit 4 Constraint Induced Movement Therapy CI 療法 について学ぶ。	復習	採点した 試験を使い復習する	1	
試	筆記試験 達成度評価・評価のポイント参照				

【2025 年度/総合基礎科目領域/外国語科目群】

達成度評価								
総合評価割合 (%)		試験	レポート	成果発表	ポートフォリオ	その他	合計	
		100	0	0	0	0	100	
総合力指標	知識・技術力	70	0	0	0	0	70	
	思考・推論・創造する力	0	0	0	0	0	0	
	協調性・リーダーシップ	0	0	0	0	0	0	
	発表・表現伝達する力	0	0	0	0	0	0	
	コミュニケーション力	30	0	0	0	0	30	
	取組みの姿勢・意欲	0	0	0	0	0	0	
	問題を発見・解決する力	0	0	0	0	0	0	
評価のポイント						フィードバックの方法		
評価方法	行動目標	評価の実施方法と注意点						
試験	①	✓	学期中に 2 つの定期試験を実施。 試験①：前半で学んだことを試験範囲とする。 (iPS についての知識、英語の複数形の知識) 試験②：後半で学んだことを試験範囲とする。 (脳卒中の原因、症状、治療についての知識、脳卒中患者に対して行う ROM 評価の英語での指示能力) *試験①②とも、筆記試験				試験評価・答え合わせを行う	
	②	✓						
	③	✓						
	④	✓						
	⑤	✓						
	⑥							
レポート	①							
	②							
	③							
	④							
	⑤							
	⑥							
成果発表	①							
	②							
	③							
	④							
	⑤							
	⑥							
ポートフォリオ	①							
	②							
	③							
	④							
	⑤							
	⑥							
その他	①							
	②							
	③							
	④							
	⑤							
	⑥							
備 考								
他 担 当 教 員	なし							
教員の実務経験	18年間日本で英語を教授しており、9年間は本学で英語教育に携わっている。							
実践的授業の内容	このクラスの内容は日本語で行われる他の科目内容に関連するもので、外国の医学雑誌に掲載された記事と論文を読むときに特に役立つ。							
そ の 他	大学が公表している感染対策及び教員が示す授業方法（マスク着用要件、授業開始時の教室の換気、密接な接触を避ける座席配置）などを遵守すること、問題がある場合は面接授業の参加を認めない。 今後の新型コロナウイルス感染症の状況など社会情勢によりシラバスが変更される可能性がある。							